



隈府小だより

学校教育目標「自ら考え なかまと高め合う 隈府小」

隈府小学校
学校だより No16
文責 芹川博文
8月29日(金)

夏休み明け 登校初日の姿から

それにしても暑い1週間でした。それでも登校初日から、重い道具を持って登校する姿、朝から外で思いっきり遊ぶ姿、黙々と大掃除に取り組む姿に子どもたちの逞しさ、



初日の登校風景



初日朝、運動場で遊ぶ姿



黙々と大掃除をする姿

心の成長を感じました。中には、お家の人から離れるのが辛い子、宿題が終わらず気が重いまま学校に来た子もいたはず。しかし、それも経験です。その心の葛藤こそが成長の糧となることでしょう。自立（自律）に向け、子どもが自分で考え成長する場面を大切にして、我々大人がその時々との距離感、間合いを考えて見守り支えていきたいものです。まずは1週間お疲れ様でした。

コップの中の 半分の水

～ プラス思考で「今あるもの」「小さなできた」を大切に ～

夏休み明け集会（オンライン）で、子どもたちにお話した内容を紹介させていただきます。題は「コップの中の水」。

まずは今日、こうして学校に登校できたこと、皆さんや先生方と隈府小学校で会えたことを嬉しく思います。そして、今日来ていないお友達がいたら、「どうしているかな」と想像してください。大切な一人一人です。

さて、これを見てください。何かわかりますか。そうです。コップの中の水です。このコップの水を見てどう思いますか。

「半分しかない」と思う人がいるでしょう。「半分もある」と思う人もいるかもしれません。同じことでも、人によって見方は違います。

例えば、この夏休みはいかがでしたか。夏休み前、「自分で考え、家族や多くの人と高め合う絶好のチャンスにしてください」とお話をしました。楽しいことや、がんばったことが沢山あったという人もいることでしょう。一方で、計画通り、思い通りにいかなかったな、という人もいることでしょう。でも大丈夫です。思い通りいかない時にこそ成長のチャンスです。きつい時、上手いかない時、あなたの心は成長しています。少しでも今できていることを大切にしましょう。このコップの水です。マイナス思考でなく、プラス思考でいきましょう。

さて、今日から前期後半がスタートします。今年度の隈府小は、「あいさつ・そうじ・時間」を大切にして、「自ら考え、なかまと高め合う隈府小」を目指しています。

「あいさつ」では、学校の中だけでなく、学校の外でも爽やかなあいさつをしている人がたくさんいると聞いています。皆さんのあいさつで、菊池市を明るくしましょう。

「そうじ」では、時間前からそうじの準備を始める人がいます。落ちているゴミを拾ってくれる人、トイレのスリッパをさりげなく並べてくれる人もいますと聞いています。

「時間」では、チャイムが鳴る前から時計を見て行動する姿が素晴らしいです。家でも、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムを自分で考えて心掛けている人もいますことでしょう。

「あいさつ・そうじ・時間」を隈府小全体で大切にいきましょう。

今日は、この「コップの中の水」を皆さんと見ながら、「ないもの」ばかりを見るのではなく、「あるもの」を大切にする。プラス思考で「小さなできた」をお互いに大切にすることをお話しました。この「小さなできた」を大切にして、「明日が楽しみ」な隈府小学校をみんなで一緒につくっていきましょう。

